



特別編集

海を渡れば、まだ見ぬ景色が広がる

さんふらわあがつなく 地域の魅力

吉磨
人球編



悠久の時を紡ぐリバーサイドストーリー

再生の旅



商船三井さんふらわあ



里山の地下壕
海軍の秘密基地が眠る

山の中の海軍の町 にしき ひみつ基地ミュージアム

●やまのなかのかいぐんのまちにしきひみつきちみゆーじあむ
☎0966-28-8080 (録音) MAP P12C3

練習機「赤とんぼ」の模型。終戦時は96機が基地に残され、一部は地下壕に格納されていた。実物大の模型を見られるのはここだけ



阿蘇山由来の地層を手掘りして造られた地下壕

太平洋戦争期に造られた海軍の地下施設跡を公開するミュージアム。2016年に海軍施設であることが明らかになり、2018年から一般公開された。地下壕には、魚雷調整場や無線室、兵舎壕などとされる空間が残り、ガイドの案内で見学できる。

●球磨郡錦町木上西2-107 ●九州自動車道人吉ICから車で15分 ●ベシックプラン(資料館+ガイドツアー1カ所)1000円 ●9~16時(7・8月は~17時) ●無休 ●50台

人吉に息づく 伝統文化



きじ馬
桐などの木材で作られた郷土玩具で、野鳥のキジを模して黄・緑・赤の顔料で彩る



花手箱
木箱に色鮮やかな椿を描いた伝統工芸品



ウンスンカルタ
ポルトガルから伝わったカードゲーム。全国で唯一、人吉球磨だけで遊戯法が伝承されてきたといわれている

もう一つの人吉を探る 神秘と謎

偶然発見された地下遺構や神秘的な地形など、歴史の表舞台とは異なる、人吉球磨の奥深い一面を体感しよう。



人吉城歴史館

●ひとよしじょうれきしかん
☎0966-22-2324
人吉市 MAP P12E1

人吉城・領主相良氏について大型シアターやジオラマ模型、石垣・絵図パズルなどで紹介
●人吉市麓町18-4 ●九州自動車道人吉ICから車で10分 ●入館330円 ●9~17時(入館は16時30分) ●火曜(祝日の場合は翌平日) ●30台

発掘調査で見つかった“謎の地下室”を公開。石垣、階段、深さ2.3mの地下水をためる珍しい地下室で用途は不明。ユダヤ教の沐浴施設「ミクヴェ」に似ているとの説もあるが、決定的な証拠はなく歴史ロマンをかき立てる。



発掘で現れた、
人吉最大級の歴史ミステリー

地下では今も水が湧き続け、神秘的な雰囲気漂う



自然がつくり出した、
未知なる地下世界

探検家気分が味わえる本格コースもある

時を超えて息づく 人吉球磨

「水よし、人よし、味よし」の風情豊かな隠れ里

熊本県南部に位置する人吉球磨は、日本遺産に認定された歴史ある地。相良氏が約700年にわたり治めてきたこの地には、城下町の面影とともに、謎の地下遺構や神秘的な自然といったもう一つの魅力も広がる。時を重ねた人吉球磨の奥深い魅力を訪ねてみよう。



相良氏700年の歴史を伝える
国宝の神社

青井阿蘇神社

●あおいあそじんじや
☎0966-22-2274
人吉市 MAP P12D1

人吉を代表する歴史スポット。創建は806年と伝わり、相良氏の崇敬を受けてきた神社で、本殿・廊・幣殿・拝殿・楼門は国宝に指定されている。茅葺き屋根の社殿が並ぶ光景は全国的にも珍しく、人吉の城下町文化を象徴する存在だ。

●人吉市上青井町118 ●九州自動車道人吉ICから車で10分 ●拝観無料(有料施設あり) ●9時~16時30分 ●無休 ●30台

高さ約12mの茅葺き屋根の楼門

歴史ロマン漂う 城下町

鎌倉時代から明治まで続いた相良氏の城下町で、今も当時の面影が残る。長い歴史のなかで育まれた文化や信仰も、この地の大きな魅力だ。

鍛冶屋町通り

●かじやまちどおり
人吉市 MAP P12E1

江戸時代には鍛冶屋が軒を連ね、最盛期には約600軒もの職人が刃物や農具などを作る一大産業地として栄えた。夜は人吉がモデル地の漫画『夏目友人帳』の影絵が通りを彩り、人気急上昇中だ。

●人吉市鍛冶屋町 ●九州自動車道人吉ICから車で5分



城下町の面影が残る
歴史ある通り



球磨焼酎の歴史を学べる
蔵ミュージアム

球磨焼酎ミュージアム 白岳伝承蔵

●くましょうちゅうみゆーじあむ
はくたけでんしょうくら

☎0966-32-9750
人吉市 MAP P12A3

明治33年(1900)創業の高橋酒造が運営するミュージアム。館内では、高橋酒造創業の礎となった「球磨焼酎」の歴史を映像や展示で紹介。

●人吉市合ノ原町461-7 ●九州自動車道人吉ICから車で10分 ●見学無料 ●9~16時 ●無休 ●17台

試飲コーナーもあり、高橋酒造の代表銘柄を味わえる



明治~大正時代の焼酎造りの工程を紹介

蔵限定販売の「白岳全麹」900ml ¥1293円

道沿いには古い町家や蔵が残り、散策が楽しい



春は桜、初夏の新緑、秋は紅葉と人吉の四季を楽しめる「梅花の渡し」。4～10月はラフティングも開催



人気メニューの九州パンケーキ900円。宮崎県高岡町のはちみつと高千穂発酵バターを使用したシンプルなおいしさ

おみやげも Check!



パンケーキミックス540円。九州産バター・ミルクパウダーを使用



ブラッドオレンジと桃のコンフィチュール1190円

HASSENBA HITOYOSHI KUMAGAWA

●はっせんばひとよしくまがわ
☎0966-22-5555 (球磨川くんだり)
人吉市 MAP P12E1

◎人吉市下新町333-1 ◎九州自動車道人吉ICから車で10分 ◎球磨川くんだり清流コース3500円 ◎9～17時 ◎水曜 ◎40台



球磨川くだりは江戸時代に木材や物資を運ぶ舟運として始まったのがルーツ



カフェやショップを併設し、2階ではバーも営業予定。人吉観光の新たな拠点としてにぎわいを生み出している

大きな転機となった「令和2年7月豪雨」では、施設が1階の床上約1.2mまで浸水し、船も流失、甚大な被害を受けた。社員も徐々に離職し、藤山さん一人が残った。藤山さんが一貫して守っているのが「復興で人吉を盛り上げる」こと以上に「球磨川く

だりを後世に残す」ことの大切さ。球磨川くだりの歴史は100年以上。もとは木材や農産物を運ぶ舟運として使われていた船を、鉄道開通後に観光へ生かしたのが始まりだ。その長い歴史を、自分の代で途切れさせたくない。補助金や多くの協力者の力を得て再建を進め、水害から1年で現在の「HASSENBA」が形になった。今は球磨川くだりのほか、ラフティングやサイクリングなども展開。スタッフは7人に増え、若い世代も加わった。



球磨川くんだり株式会社
ゼネラルマネージャー
藤山 和彦さん

球磨川くだりと人吉の未来をひらく観光拠点

「球磨川にはこれまで多くの恩恵を受けてきたが、暴れ川」という別名があるように、人の力だけで抑え込めるものではない。恐れながらも向き合い続けるしかない。そう語る藤山さんは「ずっと先に、若い船頭がお客さんを乗せて川を下る風景が見られたらうれしいですね」と続ける。球磨川くだりという文化を未来へ手渡すこと。その静かで強い想いを話してくれた。

球磨川と生きる町のいま 水害からの復興物語

球磨川とともに歴史を重ねてきた人吉の町。「令和2年7月豪雨」という大きな試練を乗り越え、単なる復旧ではなく「創造的復興」を掲げながら、再び歩みを進めている。観光の現場で活躍し続ける人々に、その想いを聞きました。



大女将
有村 政代さん

人吉温泉 あゆの里

●ひとよしおんせん あゆのさと
☎0966-22-2171 (人吉市) MAP P12E1
◎人吉市九日町30 ◎九州自動車道人吉ICから車で5分 ◎1泊2食付3万5200円～ ◎IN15時/OUT10時 ◎80台

創業者が掘り当てた「鮎里源泉」が注ぐ。人吉温泉はとろりとした炭酸水素塩泉で「美人の湯」として知られる



7階「天空のテラス」は球磨川を一望できる絶景スポット



1階ロビー奥の「球磨焼酎ラウンジ」。球磨焼酎のおすすめの銘柄を自由に楽しめる



地下1階のギャラリーでは水害当時の様子を伝える写真を展示



「スパスイート・パノラマビュー」の客室。自家源泉露天風呂を備えた贅沢な空間

球磨川とともに歩む人吉温泉の名宿

「令和2年7月豪雨」で、老舗旅館「あゆの里」も大きな被害を受けた。1階と地下は濁流と泥にのみ込まれ、多くの設備や資料が失われたが、大女将の有村さんが最優先にしたのは「お客様の命」。早朝に危険を察知して宿に駆けつけ、約100名の宿泊客の安全確保に奔走。「ただ命を守ることだけを考えていました」と振り返る。

約1年後、単なる復旧ではなく「創造的復興」として営業を再開。和モダンを基調とした空間に、露天風呂付き客室や「天空のテラス」を整備し、より心地よい滞在を叶える宿へと生まれ変わった。館内には庭で育てた季節の花が美しく生けられ、客室やロビーにはインドネシア・バリ島のエッセンスを取り入れたしつらえを施し、訪れる人の心をやさしくほぐしてくれる。「球磨川は災害をもたらした川でもあるけれど、やっぱりこの町の宝。川とともに生きてきた町だからこそ、みんなが結束し未来へ進んでいけたらと願っています」と有村さんは話す。

現在、人吉では球磨川を軸に地域の魅力や歴史、自然をつなぐ「リバーミュージアム」構想が進んでいる。「人吉温泉女将の会」の会長も務める有村さんは、地域の宿と協力しながら、球磨川のほとりにあったかな灯をともしている。



この地域のお茶の魅力をもっと広めていきたいです

宮崎雄二さん(左)
宮崎三枝さん(右)

玉緑茶 宮崎製茶

●みやざきせいちゃ
☎090-8569-2616
相良村 MAP P12C3

④球磨郡相良村川辺185-162
⑤九州自動車道人吉ICから車で15分 ⑥9~18時 ⑦不定休 ⑧2台



国際コンテストで金賞を受賞した「さがらの月」を使用した玉緑茶 1620円
茶葉の選別から生まれる香ばしいほうじ茶 864円。ティーバッグで手軽に
お茶の粉を使ったイチゴ大福やパンナコッタ風デザートなど、季節替わりの手作りスイーツが楽しめる

朝霧に包まれる茶畑が育む、世界も認めた玉緑茶
宮崎製茶は、玉緑茶を中心に生産する茶農家。霧が立ち込める相良村の気候が旨みを引き出し、まろやかな味わいに。玉緑茶は茶葉をよらずに仕上げの製法で、勾玉のような形状も特徴だ。収穫期は家族総出の大仕事。新芽は鮮度が命のため、摘み取りから製茶までは時間との戦いだ。睡眠時間を削りながら2~3週間の作業が続くが「エメラルドグリーンの茶畑を見ると、その疲れも吹き飛びますよ」と三枝さんは教えてくれた。
新品種「さらり31」を使った商品「さがらの月」は農林水産大臣賞を受賞し、フランスの国際茶コンテストでも金賞に輝き、高い評価を受けた。
また、事前予約をすれば玉緑茶の製法などを学びながら試飲体験ができる。香り豊かな一杯を、ぜひ味わいたい。



茶畑を見渡す開放的な空間で、お茶の歴史や製法の話聞きながら、試飲体験が楽しめる。1名2500円



いつかこの場所で日本一のタモギタケ生産を目指したいです

長岡 敬一さん

代表 川谷 彰紘さん

球磨川の恵みと風土が育む名産品に出会う

自然豊かなあさぎり町が育む未知なる力を秘めたタモギタケ
鮮やかな黄色が目を引きくくタモギタケは、北海道や東北の一部など寒冷地に自生する希少なキノコ。人吉球磨で生産に力を入れているのが、株式会社アスリーだ。同社の特徴は、キノコ栽培の土台となる「菌床」から自社で手がけていること。キノコ栽培における菌床製造・培養・栽培の3工程のうち、設備投資の大きい菌床づくりから行う事業者は少ない。さらに、使い終わった菌床も土壌改良材として活用し、植林へ

とつなげています」と代表の川谷さん。タモギタケは保存や輸送が難しく、収穫量も少ないため生産コストが高い。それでも川谷さんが取り組む原点は、父親だった「父のがんと何かしたい」と思っ調べていたら、タモギタケを知りました。当時は簡単に手に入らなかったため、自分で栽培し、必要な人が手に取れるようにしようと思ったんです」と話す。

タモギタケには高い抗酸化作用をもつエルゴチオネインと、免疫力を高めるβ-グルカンが豊富で、がん予防の効果が期待できる健康食材。美容分野でも研究が進み、食品だけでなくサプリメントや化粧品への展開も広がっている。

豪雨災害や「コロナ禍で厳しい時期もあったが、「助かった」という声に支えられて事業を継続。今後はハウスの増設により、国内有数の生産拠点となる可能性も見据える。父親を救いたいという想いから始まった挑戦は、地域資源の循環や新たな価値創出へと広がっている。

高圧殺菌罐は、菌床に含まれる雑菌を高圧・高圧の蒸気で殺菌し、たもぎ茸の菌が繁殖しやすい環境を整える

タモギタケのエキスを入れた水(右)は抗酸化成分を多く含み、金属を入れてもさびにくいという

菌床の原料にはクヌギなどの広葉樹を使用。栄養価が高く、キノコの生育に適している

培養が進むと、黒い菌床が白く変化。菌が全体に広がり、栽培の準備が整う

鮮やかな黄色が特徴のタモギタケ。香りとうま味が豊か

タモギタケ 株式会社アスリー
●かぶしがいいしゃあすリー
☎0966-45-2951(あさぎり町) MAP P12F3
④球磨郡あさぎり町岡原南269 ⑤九州自動車道人吉ICから車で30分 ⑥9~18時 ⑦不定休 ⑧30台 ⑨athree.shop/

人吉球磨ブランド

清流・球磨川と豊かな自然に恵まれた人吉球磨。焼酎をはじめ、この土地の風土が育んだ名産が揃う。伝統を守りながら新たな挑戦を続ける、地域に根ざしたものづくりを訪ねてみよう。



乾燥たもぎ茸1026円。味噌汁やパスタなど幅広い料理に使える



ショップで買える



川辺720ml1980円。相良村産の米と川辺川の地下水で仕込む人気銘柄
織月720ml1250円。織月酒造の代表銘柄
米焼酎と熊本県産赤紫蘇で造った、恋しそう500ml1450円

球磨焼酎 織月酒造

●せんげつしゅぞう
☎0966-22-3207
人吉市 MAP P12E2

④人吉市新町1 ⑤九州自動車道人吉ICから車で10分
⑥見学無料 ⑦9~17時(最終入場は16時30分) ⑧無休 ⑨15台



「城見蔵」では人吉城址を望む試飲スペースで、代表銘柄の飲み比べが楽しめる



麴の香りが漂う館内で、球磨焼酎の製造工程を学べる

清らかな球磨川と匠の技が生む、伝統の球磨焼酎
織月酒造は明治36年(1903)創業の老舗蔵元。米を原料とする球磨焼酎を製造し、相良村産の米や川辺川の伏流水を使用するなど、土地の個性を生かした酒造りに取り組む。歴代杜氏の技術を受け継ぎ、現在は7代目杜氏が味づくりを担っている。
「令和2年7月豪雨」で被災するも、社員が丸となって再建を成し遂げた。見学案内担当

見学では麴の香りなど、蔵の空気も感じてください



製造部課長 小宮 浩さん



炭火で焼き上げる
香ばしい地焼きうなぎ

うなぎ重箱(大) 5230円
ごはんとうなぎ一匹分を別々の重箱で提供する珍しいスタイル。許の物にもうなぎが入り、うなぎを存分に味わえる



野菜たっぷり！
やさしい味の人吉ちゃんぽん

ちゃんぽん 1000円
エビや豚肉など10種類以上の具材が鶏ガラ&豚骨スープによく絡む。野菜を炒める際の火入れを工夫することで、シャキシャキ食感に仕上がる



焼きぎょうざ 6個500円
焼き目はパリパリ、裏面はとろとした食感の餃子。絶妙な焼き加減の秘訣は企業秘密

#人吉ちゃんぽん ま心ちゃんぽん ぎょうざ店

●まごころちゃんぽんぎょうざてん
☎0966-24-1245
(人吉市) MAP P12D2
矢黒町の住宅街にあるちゃんぽんと餃子の店。店主の母が家庭で作っていたちゃんぽんの味を看板メニューとして提供している。一度に作れる数に限りがあるため、売切れ次第終了。
④人吉市矢黒町2038-4 ⑤九州自動車道人吉ICから車で15分 ⑥11時～17時30分 LO ⑦火曜 ⑧20台



藤本さん夫婦が温かく迎えてくれた



花手箱が彩る古民家カフェで
香り高いコーヒーを

2階席では、天井から吊るされたき馬のランプがやさしく灯る



麻葉プリン600円。
卵のkokがしっかり感じられる、固め食感のプリン

虎最中350円。
中にバターが入り、餡との相性も抜群

スペシャルティコーヒー



麻葉珈琲 680円
ミルク入りの甘いラテは、焼きマシュマロと一緒に

人吉抹茶テリーヌ600円
炭クリームをトッピングした期間限定スイーツ

麻葉珈琲

●あさばコーヒー
☎0966-32-8858
(人吉市) MAP P12E1
築130年の古民家をリノベーションしたカフェ。生豆から焙煎するコーヒー豆は、コロンビアやインド、メキシコなど10種類以上を揃える。注文ごとに焙煎するため、香り豊かな一杯を楽しめる。
④人吉市紺屋町24 ⑤九州自動車道人吉ICから車で5分 ⑥10～18時LO ⑦不定休 ⑧20台



店内では花手箱をモチーフにしたドリップバッグなどを販売

人吉球磨のうまか～なグルメ大集合!

名物 グルメ



地元で愛される
人吉名物の焼き餃子

焼きぎょうざ 1人前7個 500円
具材は鶏と豚の合焼きとキャベツのみ。独特の形は先代の工夫から生まれたもので、薄皮と軽い食べ口が魅力

人吉餃子 松龍軒

●しょうりゅうけん
☎0966-22-4024
(人吉市) MAP P12D2
人吉で長く愛される餃子の名店。パリッと香ばしく焼き上げた餃子は、野菜たっぷりの餡を薄皮で包んだ軽い食べ口が特徴。メニューは焼餃子とおにぎり、ドリンクのみとシンプル。多い日には1日300個以上売れる人気店だ。
④人吉市宝来町12-15 ⑤九州自動車道人吉ICから車で10分 ⑥11時30分～13時30分、16時～18時30分(売切れ次第閉店) ⑦火・水曜 ⑧6台



店内はカウンターとテーブル席のほか、球磨川を見渡すテラス席もある



おにぎり150円
水害後に飲食店が少なくなったことから、地元の人助けになればと始めたメニューで、今では人気一品

アイスモナカ(醤油) 400円
金沢産のもなか生地を使用。ほんのり甘い味噌味と、甘さ控えめの醤油味の2種類

醤油 & 味噌 緑屋本店

●みどりやほんてん
☎0966-24-8777
(人吉市) MAP P12E1
明治35年(1902)創業、人吉球磨で最も古い味噌・醤油の醸造元。四代にわたり受け継がれてきた製法で、九州醤油ならではのkok深い味わいを守り続けている。
④人吉市紺屋町44 ⑤九州自動車道人吉ICから車で5分 ⑥9時30分～17時30分 ⑦日曜、第1・2・4土曜(8・12月は土曜営業) ⑧5台



120年以上受け継がれる
伝統の醤油 & 味噌を気軽に味わおう

醤油 300ml 507円
「蘭本醸造」の二段仕込みで造る醤油。本来の豊かな風味と、とろみのある味わいが特徴

味噌 1kg 696円
一番人気! 「球磨川味噌(米麦あわせ)」。まろやかな甘みが広がる生味噌



人吉球磨には、地元で親しまれてきた絶品グルメがいっぱい。うなぎや餃子、ちゃんぽんから蔵を改装したおしゃれカフェなど、旅の途中で味わいたい名物グルメをご紹介します!

人吉球磨茶 町家ギャラリー立山

●まちやぎやラリーたてやま
☎0966-24-0866 (人吉市) MAP P12D1
創業明治10年(1877)のお茶屋・立山商店が営む喫茶店。木材商の本宅を改装した日本家屋で、四季を感じる京風茶庭を眺めながら、和の空間で食事や甘味を楽しめる。ジェラートの世界大会で優勝した植木耕太氏が、立山商店の田舎番茶で作る番茶ジェラートも人気だ。
④人吉市中青井町311 ⑤九州自動車道人吉ICから車で10分 ⑥10時～16時30分 LO ⑦木曜 ⑧8台



抹茶アフォガード 900円
人吉球磨産の抹茶を使用。ミルクジェラートに濃厚な抹茶をかけて味わう

ぜんざいセット 950円
十勝・浦幌産のあかね大納言を使用。豆のふくよかな甘みと豊かな風味が楽しめる



和の空間で楽しむ
人吉球磨茶と甘味

一本の杉から建てられた建物。赤松で造られた回り廊下など、人吉球磨らしい趣ある空間が広がる

01 客室で楽しむ焼酎飲み比べセット!

一部客室で、気軽に楽しめる焼酎の飲み比べセットをプレゼント。船旅を楽しみつつ、焼酎の味わいをゆったり堪能しよう!



※写真はイメージです

大阪～志布志(鹿児島) 航路で開催!

人吉球磨フェア

期間限定でさんふらわあが人吉球磨カラーに染まる! 注目のイベントを要チェック!
※フェアの内容は変更になる場合がございます



2026年
7月17日(金)～
8月2日(日)
まで

02 船内レストランにて特別メニューが登場!

ゴロゴロ野菜とじっくり煮込んだお肉、玉ねぎの甘みが食欲を誘う「ジビエシチュー。」老若男女問わず人気で、ショートパスタを加えて食べ応えのあるボリュームに仕上げている。

03 人吉球磨を感じる装飾を展示

船内では、人吉球磨の伝統工芸「きじ馬」や「花手箱」が彩りを添え、木のぬくもりあふれる空間が広がる。地域の文化や風土を感じながら、旅の途中でひと足先に人吉球磨の魅力に触れてみよう。



04 ショップは本誌掲載アイテムが目白押し!



本誌掲載の人吉球磨ブランド商品をはじめ、地域アイテムが充実。焼酎も取り揃え、旅の気分を高める買物が楽しめる。



大和一酒造の「球磨川」(左)、林酒造場の「極楽」(中央)、織月酒造(→P7)の「川辺」(右)

05 地域を実感! 特別PRイベント開催!

期間中の船内では地域の魅力を紹介するイベントや抽選会を実施予定。旅の思い出づくりになる船内限定体験も楽しもう!



さんふらわあフェリー×宿泊人吉球磨「再生の旅」へ!

～復興への歩みと人吉の人の温かさにもふれる特別な旅行～

さんふらわあトラベルでは、本誌で紹介している魅力あふれるスポットを巡り、球磨川のほとりにたたずむ名宿「人吉温泉 あゆの里」に宿泊する添乗員同行の限定ツアーを販売しています。今回、さんふらわああ強みである「車でしか行けない場所」と人吉球磨の奥

深い魅力をセットにした特別な旅行プランです。歴史ある人吉の町並みや、水害という大きな試練を乗り越え、復興へ歩み続ける地域の「今」を感じられる特別な旅になっております。さんふらわああゆの里のゆたかりとした船旅とともに、あなたの心に刻まれる「再生の旅」

へ出かけてみませんか。さんふらわああトラベルの公式サイトでは、人吉球磨をめぐるモデルコースやツアーの詳細を公開中です。また、自分のペースで自由に九州を満喫したい方には、個人プラン「九州への船旅」もおすすすめです。中でも人気は「愛犬とお家からず

～と一緒」プラン。ペット専用客室と宿泊がセットになっており、大切な家族であるワンちゃんとお家を出てから帰るまでず～と一緒で過ごすことができます。ほかにもWEB限定のお得なプランも多数ご用意しています。気になる方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

大阪発【添乗員同行】
人吉球磨がもっと好きになる
再生の旅4日間
予約受付中!
詳細はこちら



お問合先
☎0570-00-3268
10～17時 土・日・祝日
URL www.ferry-sunflower.co.jp/travel/
STC さんふらわあトラベル株式会社
[大阪本社] 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルO's(オズ) 棟北館6階 605
大阪府知事登録旅行業 第2種・2396号 (一社) 日本旅行業協会正会員(JATA正会員)
総合旅行業務取扱管理者 / 山本茂
旅行業公正取引 総合(国内) 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に不明な点があれば、ご連絡ください。

カジュアルクルーズで憧れの船旅へさんふらわあで過ごす至福のひととき

船旅で何をする? 海を眺めて、食べて、くつろいで。移動時間も思い出になる、さんふらわあで特別なステイを楽しもう。



スイートルームで快適ステイが叶う



スイートルームは専用バルコニー付き

さんふらわあには最上級のスイートルームから大人数のツーリストタイプまで、さまざまな種類の客室が揃う。シチュエーションに合わせて客室を選べるのは旅人にとってうれしい!



パブリックスペースを満喫

プロムナードは、すべての乗船客が自由に使えるフリースペース。ソファでくつろいで普段読めなかった本を読んだり、ショップで買ったおやつを食べたり…。思い思いに過ごそう。



船長服が楽しめるフォトスポットで記念写真♡

アトリウムでプロジェクションマッピングを楽しんで



豪華ビュッフェを堪能!



展望大浴場で癒される

どれにするか迷うほどの充実ぶり! 脂のり抜群の刺身を贅沢に味わえる

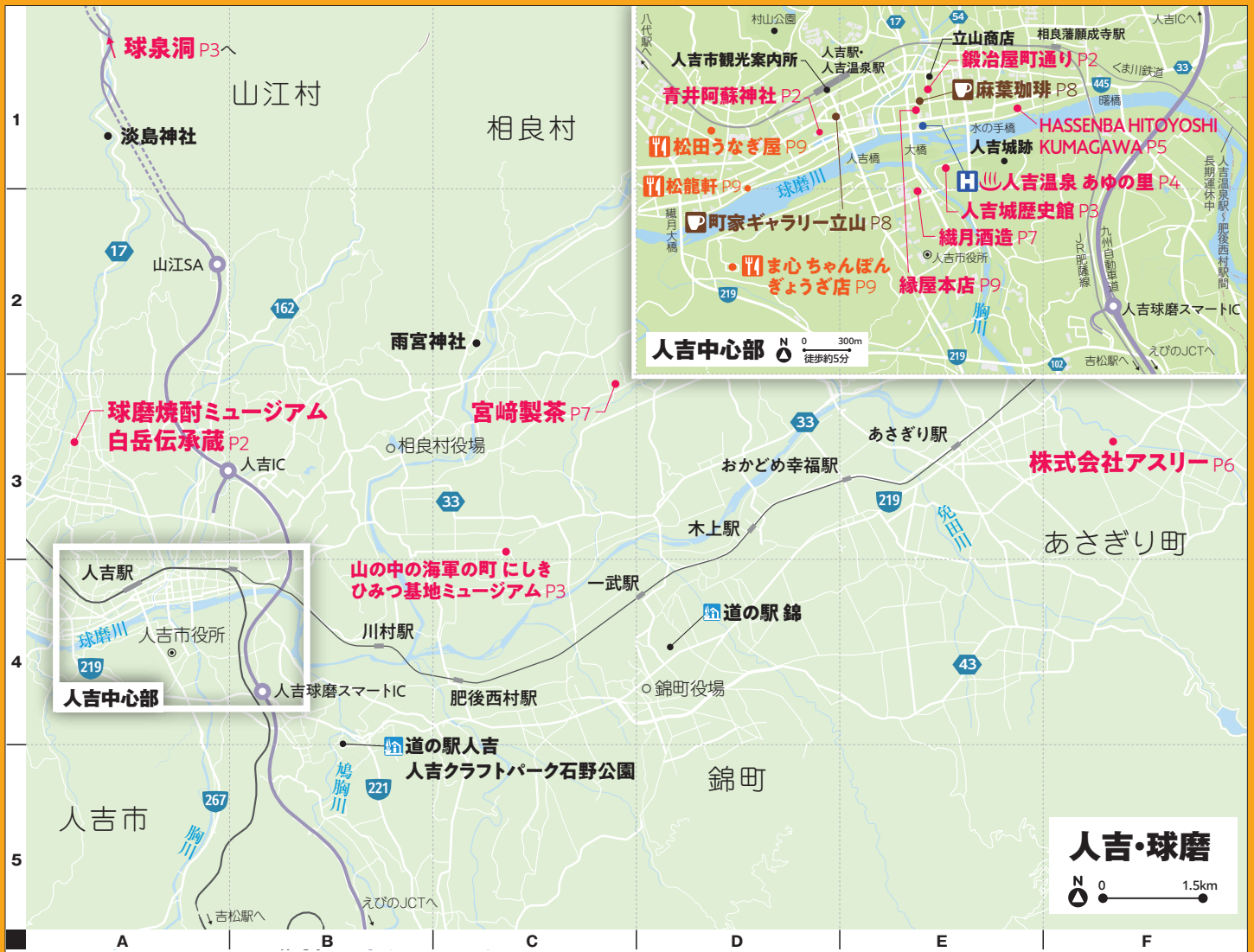
朝食&夕食がビュッフェ形式(有料)のさんふらわあ。和洋食、スイーツまでジャンル豊富で、航路ならではの郷土料理が楽しめるのもうれしいポイント。ラインナップは毎日変わるので、メニューは乗船してのお楽しみ!

シャワーやリンスなどアメニティも充実。翌日の旅に備えて海を一望する大きな湯船でひと休み。なかでも朝風呂がおすすめで、朝日を眺めながら心からリラックスできる。

愛するペットと旅ができる
ウイズペットルーム
さんふらわあに乗れば家族全員で旅ができる! 客室にはペットシートやごはん用のお皿など、備品も充実しているので安心だ。

窓あり&海を見渡す
デラックスウイズ
ペトルームの客室





鹿児島空港と人吉球磨エリアを結ぶ 便利な乗合タクシー

つばめエアポートライナー

●つばめえあぽーとらいなー

☎0966-22-5115

予約制の乗合タクシーで、鹿児島空港から人吉駅や青井阿蘇神社前、あゆの里など市内の主要スポット付近に停車するので、観光の移動に便利だ。大阪からはさんふらわあで志布志港へ向かい、人吉を観光したあと鹿児島空港から飛行機で帰るルートにも活用できる。



運賃 片道/最大3000円

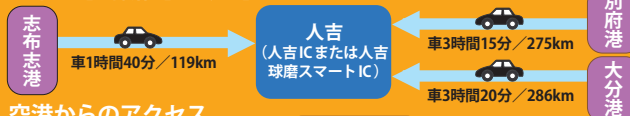
運行 完全予約制

URL

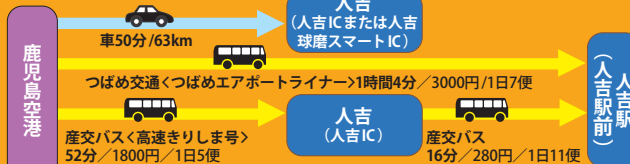
tsubame-airportliner.
demands.noruuu.
jp/top



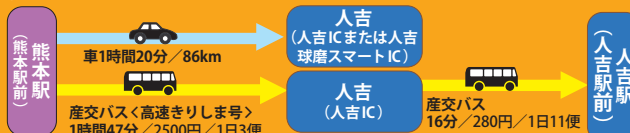
志布志港・別府港・大分港からのアクセス



空港からのアクセス



駅からのアクセス



発行/株式会社商船三井さんふらわあ
企画・編集・制作/JTBパブリッシング

©2026 株式会社商船三井さんふらわあ/JTB Publishing, Inc. All Rights Reserved.
写真協力/PIXTA

※本誌はご自由にお持ちください。

※本誌掲載のデータは2026年4月末のもので、発行後にデータが変更になる場合がありますので、お出かけの際には電話等で事前に確認されることをおすすめいたします。なお、本誌掲載内容による損害等は、補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。※本誌掲載の入園料などは大人料金を掲載しています。※原則として取材時点で確認した消費税込みの料金です。※定休日は原則として年末年始・お盆休み・ゴールデンウィークを省略しています。※利用時間は特記以外原則として開店(館)〜閉店(館)です。オーダーストップや入店(館)時間は通常閉店(館)の30分~1時間前ですのでご注意ください。※交通情報については、天災の影響や季節などにより変動する場合がありますので、お出かけの際には各交通機関にお問合せください。